



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 東京エレクトロン株式会社
代表者名 代表取締役社長 河合 利樹
(コード：8035、東証第 1 部)
問合せ先 代表取締役 専務執行役員 堀 哲朗
(TEL. 03-5561-7000)

第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当(平成 29 年 3 月期中間配当)及び配当予想修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 12 日に公表した第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正について、お知らせいたします。

また、平成 28 年 10 月 28 日開催の取締役会において、平成 28 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当(平成 29 年 3 月期中間配当)を行うことを決議し、通期連結業績予想の修正に伴い平成 29 年 3 月期期末配当予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想修正について

(1) 平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計) 連結業績予想値と実績値との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 330,000	百万円 49,000	百万円 49,000	百万円 29,000	円 銭 176.79
今回実績 (B)	352,722	60,012	62,365	41,966	255.83
増 減 額 (B-A)	22,722	11,012	13,365	12,966	
増 減 率 (%)	6.9	22.5	27.3	44.7	
(ご参考) 前期第 2 四 半期実績(平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	340,951	61,250	62,384	41,376	238.10

(2) 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 714,000	百万円 124,000	百万円 124,000	百万円 85,000	円 銭 518.18
今回修正予想 (B)	762,000	140,000	142,000	100,000	609.57
増 減 額 (B-A)	48,000	16,000	18,000	15,000	
増 減 率 (%)	6.7	12.9	14.5	17.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	663,948	116,788	119,399	77,891	461.10

(3) 差異及び修正の理由

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、主力の半導体製造装置事業の受注が堅調に推移し、売上高の増加に伴う利益率の改善により、第 2 四半期連結累計期間の業績は前回発表予想を上回りました。通期の連結業績予想につきましても、足元の受注状況に鑑み、引き続き市況は好調に推移することが見込まれることから、上記のとおり上方修正いたします。

2. 剰余金の配当(平成 29 年 3 月期中間配当)及び配当予想修正について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 28 年 5 月 12 日発表)	前期実績 (平成 28 年 3 月期中間)
基準日	平成 28 年 9 月 30 日	同左	平成 27 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	128 円 00 銭	89 円 00 銭	125 円 00 銭
配当金の総額	20,999 百万円	—	20,823 百万円
効力発生日	平成 28 年 11 月 28 日	—	平成 27 年 11 月 30 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成 28 年 5 月 12 日発表)	89 円 00 銭	171 円 00 銭	260 円 00 銭
今回修正予想		177 円 00 銭	305 円 00 銭
当期実績	128 円 00 銭		
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	125 円 00 銭	112 円 00 銭	237 円 00 銭

(3) 理由

当社の配当政策は、業績連動型配当を基本としておりますが、平成28年3月期より配当性向を見直し、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%を目処としております。

本日公表のとおり、直近予想に対して当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益が改善したため、中間配当の増額修正を行います。また、通期連結業績予想の修正に伴い、上記のとおり期末の1株当たり配当予想を修正いたします。

※業績見通し等の将来に関する記述は、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否、並びに半導体関連業界の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。